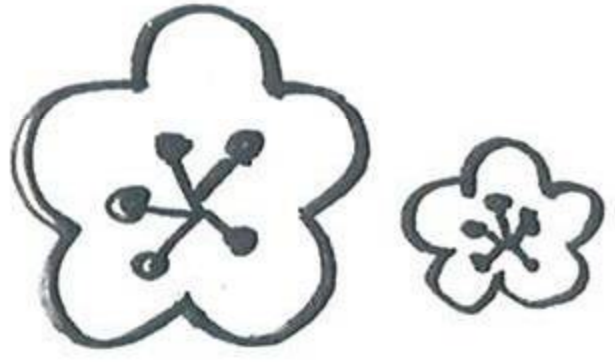


山ごころ

吉本隊員



大滝せせらぎ

里ごころ



はたおと秩父



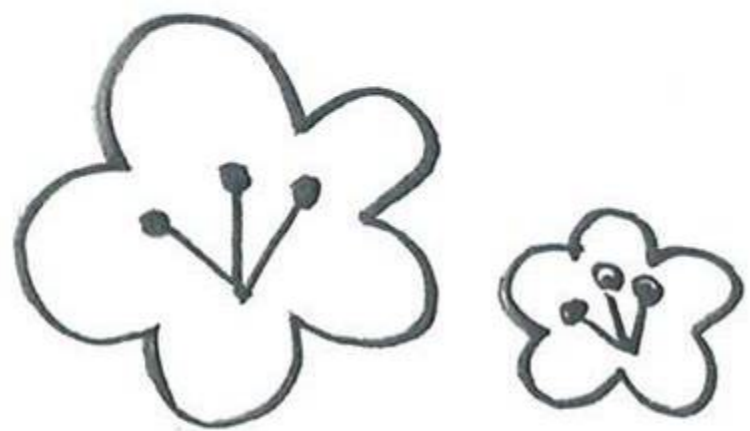
水仙

秩父市

南隊員

福寿草

地域おこし協力隊



たより

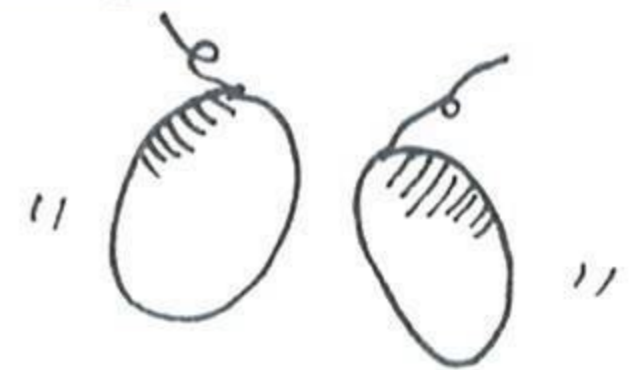
2月号

はたおと
秩父

2月号



秩父銘仙



型染め出前授業
高篠小学校



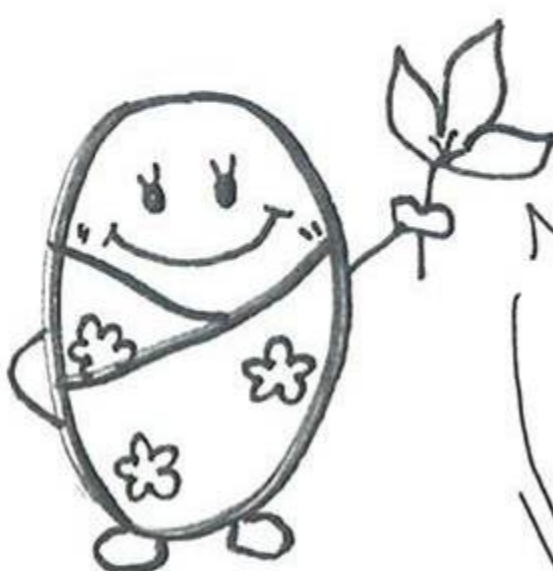
12月6日、秩父市立高篠小学校の3年生を対象に秩父銘仙型染め出前授業を行いました。

スライドを使用して、秩父銘仙が出来るまでの説明を行い、展示した秩父銘仙着物に触れていただきました。

初めて触れる銘仙着物に「つるつるしている」「軽い」「キラキラしている」と驚いていました。また、秩父銘仙について、すでに知っている児童がタタ巻いらいしゃいました。体験では、巾着に型染めを行い、また育てたまゆからの糸取り実演も行いました。

高篠小学校の校舎には、鋸屋根が取り入れられていて、「横瀬・高篠はたどころ」といわれる程、昔この地域にはた屋が沢山あったことが分かります。

「横瀬・高篠 はたどころよ」



秩父市 地域おこし協カ隊について...

ホームページ・ブログは

「地域おこし協カ隊」を検索!

全国で活動している隊員の様子がご覧頂けます!!

平成の秩父銘仙展



平成26年3月16日(日)から3月23日(日)までの8日間、ちちぶ銘仙館ギャラリーにて、「平成の秩父銘仙展」が開催されます。

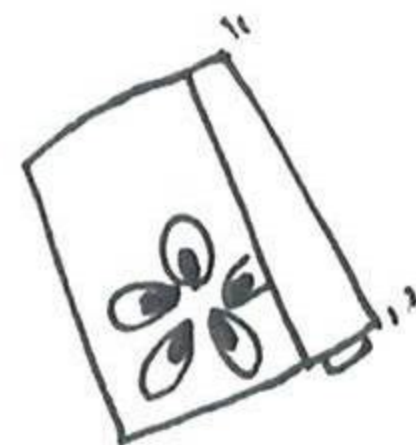
今なお伝統を受け継がれ続けている秩父銘仙をぜひご覧下さい!!

日時：平成26年3月16日(日)から23日(日)まで

午前9時から午後4時

場所：ちちぶ銘仙館タタ目的ギャラリー

伝統的工芸品展 WAZA 2014



平成26年2月13日(木)から2月18日(火)までの6日間、東武百貨店池袋店にて、伝統工芸品展 WAZA 2014 が開催されます。秩父からは、今年1月に伝統工芸品に指定された秩父銘仙を出展します。

全国から集結した、日本最大規模の工芸品展をぜひご覧下さい!!



毎月第2土曜日、ちちぶ銘仙館では、すべての設備が稼働し、まゆから糸になるまでの工程をご覧いただけます。蚕が作った丸いまゆから蜘蛛の糸のような細い絹糸を引き出す光景はとても神秘的です。皆様ぜひご覧下さい。

作成：秩父市 地域おこし
協力隊 南

お問い合わせ先：
秩父市産業観光部
商工課内

TEL: 0494-25-5208



大滝 せせらぎ 通信

二月号
(No. 15)

秩父市
地域おこし協力隊
吉本隆久
TEL: 0494-55-0862
E-mail: a92116@city.chichibu.lg.jp

銚子ジオパーク研修

1月19日と20日、ジオパークに指定されている地域同士の交流を目的とした研修会が行われ、千葉県銚子市へ行きました。銚子ジオパークには「ジオパーク推進市民の会」があり、そこに所属するメンバーの方がジオパークを案内してくださり、また現在の取り組みについて意見交換を行いました。研修を受けて、銚子ジオパークでは「市民の会」に代表される様に市民への普及活動が進んでいるように感じました。今後も様々な地域の取り組みを参考に、ジオパーク秩父の発展に協力していきたいです。



イワシ

春キャベツが特産で、
大きな畑一面に栽培されています。



キャベツ

★ジオパークメモ★

風力発電機

いぬぼうさき
犬吠埼灯台



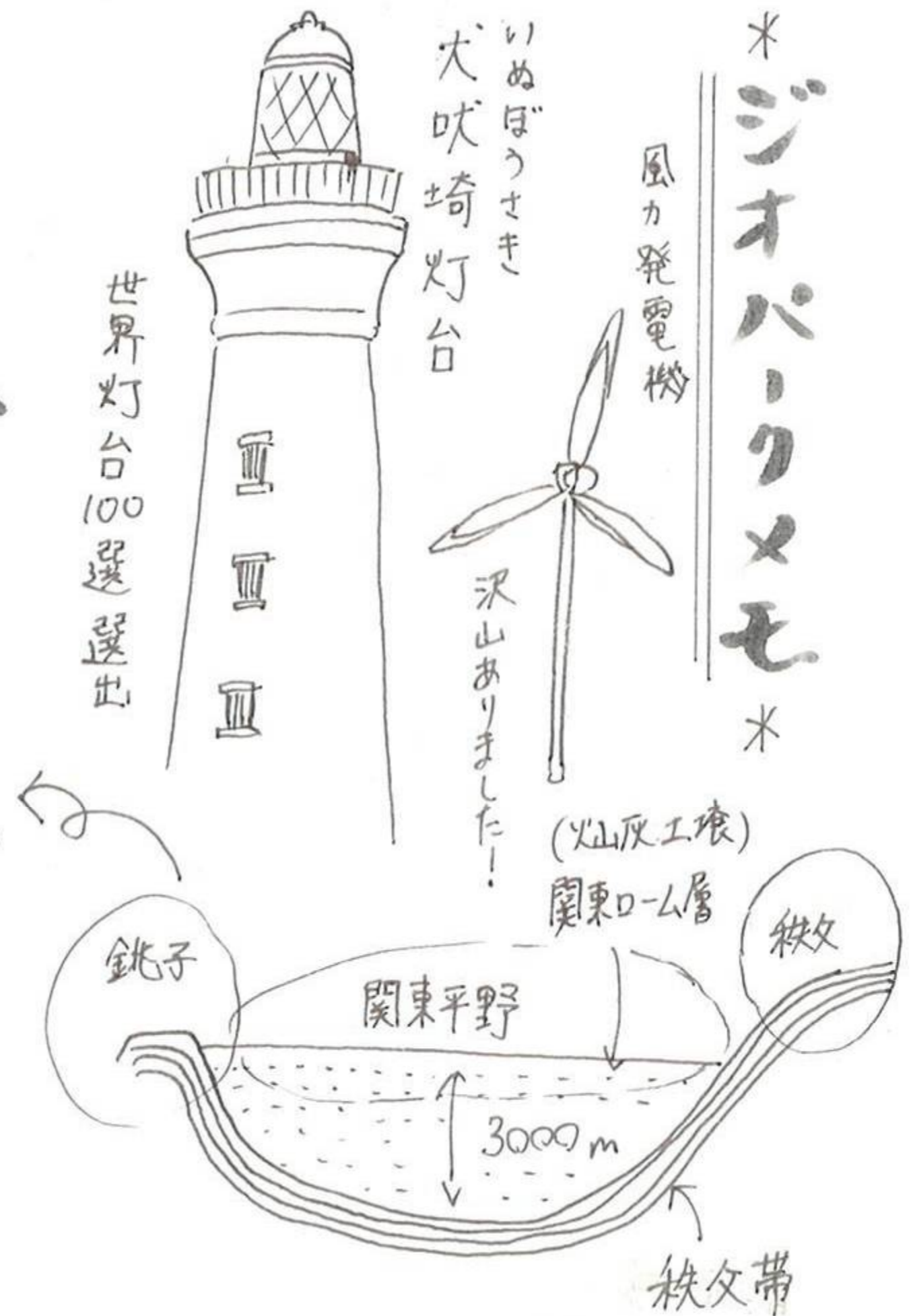
沢山ありました！

(火山工痕)
関東ローム層

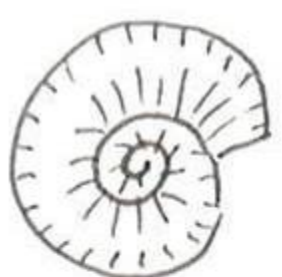
世界灯台100選選出

秩父と銚子は地下3000mで

繋がっている！！



秩父地域では、秩父帯という地層を観察することが出来ます。秩父帯とは約2億年前の中生代ジュラ紀にプレート移動によりこの地に辿り着いた地層です。古生代に堆積したため、サンゴやウミユリなどの化石を見つかることが出来ます。この秩父帯の地層は、関東平野では一旦地下3千メートルに潜り、銚子の海岸沿いで再び顔を出すのだそうです。



大滝氷まつり

1月26日、三十槌の氷柱(みそつちのつらら)会場にて大滝氷まつりが開催されました。氷柱の出来具合は、昨年と同じ様に良い具合で、他では見られないうる、立派なものがありました。氷まつりには多くの観光客が訪れました。私は甘酒の販売や観光案内を行いました。

大滝の寒さははじめても厳しいですが、厳しい寒さだからこそ生まれる魅力も沢山あります。

今後三十槌の氷柱や出合の氷壁以外にも沢山の冬の魅力を発見し、外に発信していきたいです。



柚子のシロップ

・材料 ・柚子...1kg 氷砂糖...1kg
・水...適量

・手順 準備...柚子をよく洗う

- ① 柚子を横に半分に切る。
- ② ヘタを除く。実と皮を分ける。
- ③ 皮を細切りにする。(5mm以下)
- ④ 分けた実の重さを計る。同じ分量の水を用意する。
- ⑤ 鍋に実と計量した水を入れ、かき混ぜつつ、5分程沸騰させる。ざるで固形物を取り除き、ゆで汁を得る。
- ⑥ 保存容器に皮・氷砂糖・ゆで汁を交互に入れていく。→2-3週間で完成!



できたシロップはお湯や紅茶で割ってゆず茶として...シロップに漬かった皮は次のレシピで使います。

柚子のパウンドケーキ

・材料

- ・ホットケーキミックス...200g
- ・柚子のシロップ漬け...150g
- ・バター...100g ・砂糖...40g
- ・卵...3個 ・牛乳...100cc

① 手順 準備...柚子のシロップ漬けを細かく刻んでおく。バターをレンジで溶かしておく。

- ① ①をよく混ぜる。
- ② ホットケーキミックスを数回にわけてダマのできないよう混ぜる。
- ③ 型に入れて、180℃に予熱したオーブンで40分~50分焼く。

※途中、焦げないよう様子を見る。焦げるときはアルミホイルを被せる。

昨年から一月にかけて沢山の柚子を収穫させていただき、色々な料理を作ってみました。その中でよくできた二品を紹介します。

柚子の加工

2月3日、4日の二日間、滋賀県にある研修施設にて「地域おこし協力隊スラップアップ研修」が開催され、南・吉本両隊員で参加してきました。研修ではこれまでの活動の振り返りから始まり、その後今後の活動をどう進めていくかを、講師の方や他隊員からアドバイスも頂いて考えました。今回のご縁コーナーでは、研修で出会った皆さんの中で、二人がそれぞれ印象に残った隊員や他地域での事例を紹介しつ。



吉本隊員

研修に参加するといつも感じるのですが、協力隊になられる方は皆さん素敵なお方、面白い方ばかりです。今回最初にお話した方は定年で仕事を退職された後、協力隊になられたそうです。「日本の棚田百選」に選ばれた地域で、棚田の再生や利活用、集落内交流の活性化などに取り組まれているとのことでした。

逆に自分よりも若い、23歳の方もいました。活動地域も特殊で、湖南省というまだ過疎高齢化が始まっていない地域で、今後起こる全国的な過疎高齢化に対応していくために活動しているとのことでした。

今回の研修で色々な方のお話を伺って、秩父市の協力隊の取り組みはまだまだ発展途中だなと感じました。今回の研修を参考にして、今後秩父・大滝にあった活動を進めていきたいと思いました。

研修から帰ったら積雪してきて驚きました！



今回同じグループで意見交換をした方々に、地域の魅力となるモノを使って地域おこしをしている方が2名いらっしゃいました。一人は、昔は和紙の産地だった地域で、昔ながらの方法ではないけれど、自宅を工房に改装して、和紙制作を行っている方。もう一人は林業が盛んだった時代に木材の産地だった地域で、木工工房を作って作家さんと呼び、木工クラブを開いている方。どちらも任期終了後も地域に残り、活動を続けていくと話してくれました。

これまでの自分の活動内容を振り返ると、こうした他地域の活動と比べて規模が違いすぎると感じました。また、今後の課題が再確認でき、その課題を解決し、次に繋げていくようにしなければと思いました。



南隊員